

2026年4月

「離宮にいるような、至福の滞在。」

伊豆長岡温泉 三養荘
往時の趣を今に感じる滞在
～登録有形文化財の貴賓室と、昭和の献立を愉しむ～

伊豆長岡温泉三養荘(所在地:静岡県伊豆の国市壺之上 270、支配人:吉浦 正博)は、2026年5月6日(水)～5月31日(日)の期間、「三養荘 昭和の賓客おもてなし宿泊プラン」を販売いたします。

昭和22年の開業以来、時代を超えて受け継がれてきた三養荘。昭和100年という節目に、往時の趣を今に感じる特別なご滞在をご用意いたしました。ご宿泊は有形文化財に登録されている本館貴賓室「みゆき」。昭和32年に建立され、多くの賓客を迎えてきた由緒ある空間です。歴史ある意匠と静寂に包まれた空間で、ゆったりとしたひとときをお過ごしいただけます。庭園は、小川治兵衛により手がけられた回遊式日本庭園。四季折々の表情を見せる庭園の散策と、かけ流し温泉がもたらすやすらぎをご堪能ください。ご夕食は、昭和当時の献立をもとに再構成した懐石料理を、昭和4年、岩崎久彌氏の別邸として建てられた、本館の個室にてご用意いたします。また、ご希望のお客さまには、登録有形文化財の本館や、村野藤吾設計の新館、日本庭園をご案内いたします。時代を超えてなお色褪せない日本の美とおもてなし。昭和の記憶に触れる、特別なひとときをお楽しみください。

「三養荘 昭和の賓客おもてなし宿泊プラン」のポイント

- 昭和の献立を再構成した懐石料理を、登録有形文化財の個室にてご提供いたします。
- 登録有形文化財の本館や村野藤吾設計の新館、日本庭園を案内人がご案内いたします。



©本件に関する報道各位からのお問合せ
伊豆長岡温泉 三養荘 旅館営業
TEL:055-947-1111 FAX:055-947-0610
<https://www.princehotels.co.jp/sanyo-so/>

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

「三養荘 昭和の賓客おもてなし宿泊プラン」概要

【期間】 2026年5月6日(水)～2026年5月31日(日)※ご予約開始は4月6日(月)

【内容】 1泊夕朝食付き、登録有形文化財個室

【料金】 1室2名さまご利用時おひとりさま¥59,000より

※料金にはサービス料・消費税が含まれております。

【お問合せ】TEL:055-947-1240(予約直通)※受付時間/9:30A.M.～5:30P.M.

【滞在の一例】

●3:00P.M. チェックイン

昭和32年建立の本館貴賓室「みゆき」。

歴史ある佇まいの中へ足を踏み入れ、特別な滞在を。

●4:00P.M. かけ流し温泉を堪能

伊豆長岡温泉で、旅の疲れを癒しながらこころと身体をリセット。

大浴場やお部屋のかけ流し温泉で、癒しのひとときをお過ごしください。

●6:30P.M. 登録有形文化財個室にて夕食

昭和の献立をもとに再構成した懐石料理を、登録有形文化財の個室にてご提供いたします。

歴史に育まれた空間の中で、当時の趣を感じる味わいをお楽しみください。

●翌 8:00A.M. 登録有形文化財個室にて朝食

日本庭園を眺めながら、彩り豊かな十二割弁当をお楽しみください。

●9:30A.M. 三養荘館内案内

登録有形文化財の本館や、村野藤吾設計の新館、日本庭園を案内人がご案内いたします。

(ご希望の方は、ご予約の際にお申し出ください。)

●11:00A.M. チェックアウト

【国 登録有形文化財】

三養荘本館は、昭和4年旧三菱財閥の創始者岩崎弥太郎氏の長男久彌氏の別邸として、京都の庭師小川治兵衛の手による壮大な日本庭園の中に、瀟洒な数寄屋造りの和風建築邸として建設されました。平成29年6月、貴重な国民的財産として文化庁により有形文化財に登録されました。

登録有形文化財: 玄関・茶室棟、客間棟、中央棟、居間・書斎棟、御幸の間、待合、露地門

